



▲鎌を使って稲を刈り取る生徒たち

広がる総合学習

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。

身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

実りの秋 収穫の喜び味わう

子供たちが稲刈りとそば打ち



▲そば打ちを実習

10月7日、飯館中学校（只野正教校長）の1年生たちが稲の刈り取りやそば打ち体験を行いました。

今年、同校の総合学習の時間では、春から米や野菜、大豆などの農作物の栽培実習を行ってきたが、それらの作物が収穫の時期を迎えたことから今回の実習が行われました。

このうち、稲刈りでは、子供たちが鎌を使って手作業で稲を刈り取り、刈り取った稲を束にして田んぼに立て、天火乾燥をしていました。子供たちは、鎌を畚用に使用して次々に稲を刈り取り、収穫の喜びを味わっていました。

また、そばを栽培したグループは、収穫したそばを村内のそば愛好者のグループ「愚真会」に製粉を依頼、民家園で実際にそば打を体験しました。この日子供たちは、愚真会の木幡良一さんの指導で、そば粉をこね、丁寧のぼして切り、そばを作っていました。

子供たちは自分たちが育てたそばがそば粉になったのを見て「とてもきれいでおいしい。早く食べたいと思った。でもそば打ちは思ったよりも難しかった」と感想を話していました。

同校では、11月上旬に生徒たちの育てた大豆でつくった味噌や収穫したもち米でついたお餅、手打ちそば等がふるまわれる大収穫祭を開催する予定です。



▲頼りになるお兄ちゃんたちと

3年生は 保育体験

また、同日3年生はボランティア体験を実施。このうち、やまゆり保育所で活動を行った生徒たちは、子供たちの芋掘りをお手伝い。

保育所の子供たちは、頼りになるお兄ちゃんと一緒に頑張って小さな手でサツマイモを掘り起こし、芋掘りを楽しんでいました。



▲じっと話を聞く子供たち



▲講師を務めた庄司さん

子供たちの心に響くお話を

臼石小で「心の先生」

県教育委員会が推進する「地域の心の先生」事業が10月24日、臼石小学校で行われました。

これは、地域の人材を活用した道徳の授業のことで、身近な人から地域の発展にかける住民らの努力や熱意を聞くことで、子供たちにふるさとを愛する心や向上心をもってもらうとするものです。

今回講師を務めたのは庄司和明さん（臼石）。

庄司さんは、この日の4年生の授業で、「私が子供の頃は、授業の他は遊んでばかりだった。でも、たくさん外で遊ぶことも大切。そうすれば体力がつき、ねばり強くなり、勉強にも集中できるようになる」と話し、また「子供のときに先生にほめられたことがきっかけで、私は野球が上手になりたいという目標を持つことができた。目標を持つと、学校や勉強が楽しくなる。みなさんもぜひ

花塚山麓住民が登山で交流会

町村の垣根越えてつながりを

上飯樋地区と川俣町の飯塚自治会が主催する、花塚地域交流登山会は9月14日に行われ、飯館・川俣の住民ら70人が登山を通して交流を深めました。

この日、川俣町の入山浄水場登山口に集合した参加者らは、途中オリエ



▲緑に囲まれ、登山を楽しむ参加者

ンテーションをしながら山頂を目指しました。

登山終了後は岩部の森公園で焼肉をしながらの交流会となり、参加者らは花塚山の麓に暮らすもの同士、親睦を深めました。



▲交流を深めた懇親会

ひ目標をもってほしい」と目標を持つ大切さについて話していました。

この他、スライドを使って同校のアスレチック設置時のようすなども上映され、子供たちは地域の大人たちや先輩達と一緒に、熱心に作業をす

る様子を見ながら、先人たちの地域発展や自分たちにかける情熱を感じ取っていました。

同校では、全学年を対象にこの授業を行う予定。講師は引き続き庄司さんが務めることになっています。